

令和2年4月28日

児童の皆さんへ

丹波市立前山小学校

校長 吉見 典彦

## 長くなるお休みの間の過ごし方について

今回たくさんの人に感染（ウイルスが体内に入ること）が広がっているところなういるすしんがたういるすしんがた新型のウイルスは新型のウイルスです。新型のウイルスには、免疫（ウイルスをやっつける力）を持っている人が少ないので、多くの人が感染しやすいのです。

子どもたちが新型コロナウイルスに感染しても、鼻水や咳のような風邪の症状が軽くすんでなおっていることが多いようです。ところが、高齢者（おじいさん、おばあさん）やもともと何か病気をもっている人などは、このウイルスに感染すると肺炎という病気になって胸が苦しくなったり息がしにくくなったりして、入院しないといけなくなることもあり、中には亡くなる人もいます。感染した人の鼻水や咳やくしゃみの時に出るしぶきにウイルスがはいついて、それが直接かかり、あるいは、ドアノブなどについているのを他の人が手で触って、その手で口や鼻に触ることで、感染が広がっていくことが多いようです。

そこで、新型コロナウイルスの感染が広がっていくのを防ぐために、あなたたちにも協力してもらいたいです。だから、熱や咳など風邪の症状がある人は、自宅で過ごし他の人にうつさないようにしましょう。風邪の症状のある人は、人と会うときはマスクをしましょう注)。また、元気な人もウイルスがうつらないように、食事の前、トイレの後、外から帰ってきたとき、鼻をかんだ後などに、手洗いや手指の消毒をしましょう。そして、風通しの良くない場所で長い時間たくさんの人がいるようなところは行かないようにしましょう。あなたたちが協力することで、助かる人がたくさんいます。あなたたちの取組は、将来必ず役にたちます。

（「学校でのメンタルヘルス支援パッケージ」監修：日本児童青年精神科・診療所連絡協議会 より）